



高尾の緑

Vol.131

学校法人トヨタ東京整備学園
トヨタ東京自動車大学校
Toyota Technical College Tokyo

国土交通大臣指定・文部科学大臣認定
〒193-0944
東京都八王子市館町 2193 番地
TEL 042-663-3211 編集責任者 分須 敦

入学おめでとございます!! 今年は467人が新たな仲間



昨年は入学式当日が、緊急事態宣言発令当日だったため式典が中止となりましたが、今年は4月7日に執り行われました。限定的になりましたが家族の参列も再開、オンラインによるライブ配信も同時に行われました。今年度は467名が学籍を取得。上田校長から当校の教育スローガンである「技術を磨け、そして人間性も」について説明があり、基礎技術や次世代技術を学ぶだけでなく、他人に配慮した行動ができ、思いやりの心がある人間性を育むようにと、新入生に向けて話がありました。在校生代表からは歓迎の言葉とともに、多くのアドバイスを送られ、新入生たちは真剣な眼差しでその言葉を聞いていました。それぞれの目標に向けて、学校生活を頑張ってください!

自動車整備士 国家資格 **祝! 3年連続 全員合格!**

1級小型・自動車車体
2級ガソリン・2級ジーゼル

3月21日(日)に第102回自動車整備技能登録学科試験(1級は筆記試験のみ)が行われ、今年も受験者全員合格することができました。今年はコロナ禍ということもあり、例年以上に体調管理や感染予防を意識することが求められました。まずは全員が試験会場に辿り着くことを第一目標とし、その上で試験合格に向けて日々机に向かい努力してきました。このような厳しい状況の中、学生たちが必死になって取り組んできた結果、見事全員合格を果たしました。この結果を勝ち取った学生たちは、困難を超えた経験を活かして、進学先や新社会人として活躍してくれると思います。また、5月9日(日)に1級(口述)試験が行われ90名が合格しました。見事1級合格を果たした卒業生には、次世代のリーダーを担う存在として飛躍してくれることを期待しています。合格した皆さん、おめでとうございます。

試験種類	受験者数	合格率
一級小型自動車(筆記)	88名 (1級自動車科・専攻科)	100%
自動車車体	37名 (ボデークラフト科)	100%
二級ガソリン	299名 (自動車整備科)	100%
二級ジーゼル		100%
合計	424名	400%

TOKYO AUTO SALON 2021



オートサロン出展車両 メガウェブにて展示



3号館、4号館実習場にエアコン設置

今年の1月に3号館、3月には4号館のエアコンが設置されました。これですべての実習場にエアコンを完備しました。夏の実習時の熱中症対策として貢献してくれると思います。



トヨタ東自大の教材車整列してみました。あなたは何台見たことがありますか。

夏の体験授業

Super GT 参戦車両 TEAM CERUMO RCF 来校



7月23日(金)、24日(土)、25日(日)

- ◆ 診断器を使った高難度整備
- ◆ 車両を使った整備体験



学校PV



参加申込

※体験授業内容は変更する場合がございます。

入学おめでとう!

1級専攻科 伊藤 小奈津

Q1. 入学に当たっての抱負

今回、2級自動車整備士資格に合格し上級課程に進級できたことに嬉しさを感じています。3年生になり、勉強の内容や求められるもののレベルが高くなりました。しかしこれは自分自身が成長できる好機だと思うので、下学上達を心掛けて2年後、国家1級整備士資格を取得できるよう精進したいと思います。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

私は1級自動車整備士資格とは別の資格も取得したいと考えています。資格を取得することで自分の知識の幅を広げられると思っているので、在学中1つや2つ何か取得したいです。しかし、何かにチャレンジするにあたって大事なことは健康であることだと思います。やはりこんなご時世なので体調管理には気が抜けません。手洗い、うがいはもちろんですが食事や睡眠にも気を使い、無駄な時間(がんさいかいじつ)にならないよう頑張ります。

1級自動車科 佐藤 紀龍

Q1. 入学に当たっての抱負

4年間を通してクラスメイトとの良好な人間関係を築き、共に支えあって学びを深め、より優れた知識、技術を身につけ、今まで支えてくれた家族や親戚、友人達に恩返しができるような、一流の1級自動車整備士を目指してまいります。またより多くの人々の安心・安全・笑顔を守ることができるよう日々の努力を積み重ねてまいります。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

学校行事には積極的に参加したいと考えています。アメリカホームステイでは国際的な文化交流をすることにより、英会話力の向上が期待できるため、自分自信の成長に繋がると思うので、とても興味があります。またスーパーGTメカニック体験ではピットクルーやドライバーの仕事のサポートをさせていただいたり、間近で見ることができるといふ普段では体験することのできない貴重な体験があるので進んで参加したいと考えています。

スマートモビリティ科 高橋 重光

Q1. 入学に当たっての抱負

私は進級するにあたり、「自主性」を磨いていこうかと考えています。今までは先生からの教えに導いてもらうことが多かったのですが、これからは「こうした方が良いのでは」と自ら考え実行することが必要になります。スマートモビリティ科を通じて成長し、社会に出て自ら答えが出せる人間になれるように精進します。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

在学中は、学生フォーミュラ大会に積極的にチャレンジしたいです。この大会では、学生自ら考えを出し合い、企画し製作するという、全てが自主性であり、自分を磨くためには最適な活動です。私はこの活動を自動車整備科の頃から見学体験していました。先輩方は積極的に、かつ丁寧に私に教えてください、私もこのような先輩になりたいと肌で感じました。これからは先輩に良い姿を見せられるように自ら学び実行して充実した活動にしていきたいです。

自動車整備科 後藤 優太

Q1. 入学に当たっての抱負

私は将来レースメカニックになりたいと思っています。そのため学校で整備技術を徹底的に向上させ、挨拶などの当たり前のことを当たり前にできるように人間性も向上したいです。そして、レースの現場に立ったとき、誰よりも早く作業をして、誰よりも元気よく、誰よりも礼儀よく一人前になれるよう学校生活を全力で頑張ります。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

私がチャレンジしたいことは、ラリー部への参加です。私の夢への第一歩として正確な作業とスピードで優勝を目指して取り組んでいこうと思います。またスーパーGTメカニック体験への参加にもチャレンジしたいです。そこでは学校で学んだ技術や知識がどれだけ現場のプロのメカニックの方々に通ずるか試すチャンスでもあり、私自身のやる気をアピールできるチャンスだとも思っていますので是非参加したいです。

トヨタセールスエンジニア科 及川 日向子

Q1. 入学に当たっての抱負

まずは上級生として、挨拶、身だしなみ、時間の厳守など、「凡事徹底」をモットーに日々の学生生活を送ります。そして、学校の勉強の他に大学併修もあるので、2年間、仲間と共に切磋琢磨し、勉学により一層励み、将来はトップセールススタッフになるための大事な基盤作りをしていきます。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

2年間で車の販売、営業知識を理解するだけでなく、実践できるようになりたいです。また、学校案内や東京オートサロンなどのイベントでは、人前に立って説明することを率先して行い、この「トヨタの学校」のことを知ってもらえるようにしていきたいです。もう一つは、車だけではなくバイクにも興味が出てきたので、普通自動二輪車の運転免許も取得したいと考えていて、バイクも欲しいと思っています。

国際整備科 王 鐸 (ワン ド)

Q1. 入学に当たっての抱負

私は日本で自動車メーカーの整備士として就職することを目標としています。日系メーカーの自動車整備士の高いサービス品質を意識していきます。また現場を通して実務経験を積むことで高い技術力を身につけるために、日々問題意識を持って行動し、個人的な業務目標を設定し遂行することで、技術力を高めていきます。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

在学中にチャレンジしたいことは技術力の向上と日本語能力の向上です。そして多くの人と積極的にコミュニケーションを取り、自動車整備以外の経験も増やしていきたいです。将来的には自身の語学力を活かして、母国を含む海外の自動車整備業の発展に貢献できる人材として成長したいです。

ボデークラフト科 鳥田 隆行

Q1. 入学に当たっての抱負

私は目標が2つあります。1つ目は去年から目標としているのですが、ON・OFFの切り替えをしっかりとすることです。2つ目は積極的に行動をすることです。今までは消極的な部分もあったので今年は今まで以上に積極的に物事に取り組みます。上記を目標として、社会人になる自覚を持ち生活していきたいです。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

私はボデークラフト科に進学すると決めた頃から東京オートサロンへ出展する車両制作に関わりたと思うようになりました。その大きな理由として2018年の東京オートサロンを見学した際に、先輩方が制作した車両を見て、自分でも制作した車両を出展してみたいと思ったからです。また東京オートサロンへの出展以外にも元々興味を持っていた板金塗装技術習得の向上にもチャレンジしていきたいです。

ボデークラフト研究科 田村 悠一郎

Q1. 入学に当たっての抱負

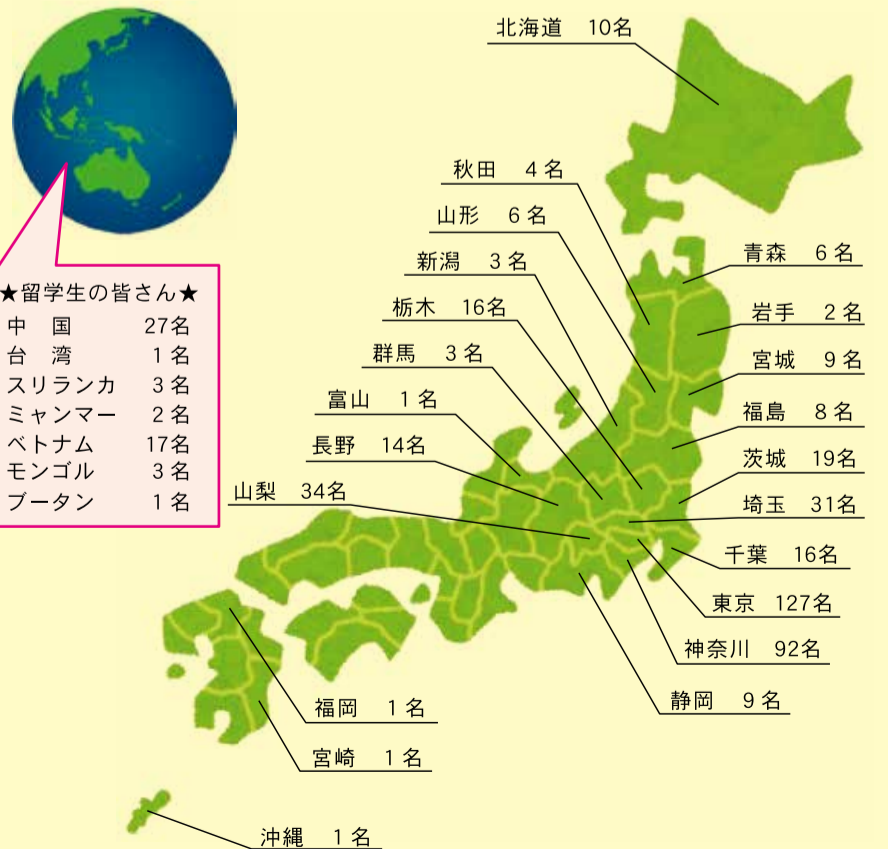
ボデークラフト研究科では、高度な板金塗装の技術を学びます。どのように作業すれば効率良く仕上げられるかを学び、失敗した作業からは反省点を見つけることで少しでも多くの高度な技術を身につけられるようにしたいと思います。そのためにも努力を惜しまずに取り組んでいくことを心掛けます。



Q2. 在学中にチャレンジしたい事

これまでボデークラフト科で学んだことを最大限に活かして、教材車両だけではなく実際にナンバーをつけて公道を走っている車両の修理などにも積極的に取り組んで実践的な技術を身につけていきたいと考えています。最終目標は自主研究の中で、私の所有する愛車の凹みや色褪せている部分の板金や調色などに挑戦して、自分が納得できる完璧な状態まで仕上げられるように技術を上げて、自分に自信をつけていきたいです。

新入学生の出身地



新入生、授業開始!!

4月7日に無事入学式を終えた新入生は翌週の13日から「基礎」授業を開始しました。この基礎授業とは各科目の「基本」授業に入る前に、社会人のエチケット・マナーとプロのトヨタの整備士になるにあたっての心構えを学びながら、体験授業を通して自動車への興味を広げてもらう授業です。主な授業内容としては、工具の名称を調べながらメカニックスタンドのチェック方法、簡易作業を通してお客様のお車の取り扱い方法、チャレンジボードなどです。1時限(90分)で一項目の授業をゆっくりと進めるので、普通科の高校を卒業して、工具などに触れたことのない学生も安心して取り組みます。また、沢山コミュニケーションを取れる時間もあるので、友人も増えていきます。

今年度の基礎授業では高尾山登山が計画されていましたが、東京都にまん延防止等重点措置が出たので中止になりました。そこで、今後厳しい措置で休校になっても学生達の学びを少しでも止めない為に学生を在宅にして、オンラインでのホームルームを行いネット環境の確認を行いました。



オンラインホームルーム



出欠確認



工具チェック!



車両の取り扱いは丁寧に!



タイヤ交換



国際整備科2期生もスタート

スーパーGT TGR TEAM ZENT CERUMO 工場見学!



自動車整備科2年 大木 栞音



今回セルモさんの工場見学に参加させて頂き、普段見る事のできないGTマシンやフォーミュラカーの中身、コックピットなどを間近で見ることができました。更にドライバー以外は中々触る事のできないステアリングなども持たせて頂き、とても貴重な体験となりました。私のずっと憧れだった ZENT CERUMO SUPRA がすぐ目の前にあることにとっても感激し、とても幸せでした。この経験は一生忘れることのない、大切な物になりました。

TGRラリーチャレンジ 活動紹介

1級自動車科20期1組19番 矢嶋 太郎

TGRラリーチャレンジとは、TOYOTA GAZOO Racingの主催する初心者向けのラリー競技です。このラリーは他の多くのラリーとは違って、1day開催となっています。大会前日には「レッキ」と呼ばれるコースの下見や、車両が競技に出場できるかをチェックする「車検」が行われ、当日には一般公道等を特別に封鎖しタイムを競う「SS」(スペシャル・ステージ)と、SSからSSへ移動する「リエゾン」によって競い合います。また、午前と午後の間には「サービス」と呼ばれる時間にはメカニックが車を整備し、次のSSへと送りだします。

時には辛く、厳しいことがあったり、困難な問題に直面するかも知れません。しかし、これを乗り越えることによって、技術的にも人間的にもきっと成長できるはずですよ。

是非興味のある方は一度TTCTラリー部の見学にきてみてください。



車両整備中...



車両外完成



車両内完成

校友会 (クラブ活動) 紹介

当校ではクラブ活動のことを校友会とよびます。現在、コロナ禍ですが、感染予防対策案をしっかり作成し、クラブを順次活動しています。クラブの種類は、バレーボール、野球、サッカー、テニス、バスケット、卓球、バドミントンやクロスカントリー、自転車、フィットネススポーツ部と言ったスポーツ系の部活と、手話、モーターサイクル、ラジコン、自動車研究部などの文化・技術系の部活があります。週1~2回活動するクラブが多く、高校時代の様に厳しい練習をするような部活動ではなく、初心者でも楽しく活動できるものばかりです。定期的に大会に参加しているクラブも多く、専門学校の大会やその他各種大会にも出場しています。



ラジコン部



フィットネス部

from 相談室

開室日 毎週 火・木曜日
直通電話 042-663-3352
E-mail refre.ttct@gmail.com



昨今の今頃誰がここまで、コロナウイルスとの戦いが長引くことを、想像したでしょうか？行動変容を強いられ暫くの我慢と思っていたのに、そろそろ心も疲れて来るのも当然のことと思います。未だゴールの見えないコロナウイルスとの付き合い方や心の健康を保つ方法として、未来(将来)に想いをはせ、心に思いつくものを書き出し想像の翼を広げ、心の旅をしてみたいかがでしょうか？自分自身の内面と向き合い、新たな自己発見につながるかもしれません。とはいえ、変異株が猛威を振るい、若年層の感染者数も増加傾向にある今、「他人事とは思えない」「明日は我が身」「もし感染してしまったら」など不安を感じたら、一人で抱え込まずに相談室を利用したり、誰かに話して“不安”という心の荷物を降ろしてください。待っていますよ。

就職支援課



就職支援課は、文字通り皆さんの就職活動(就活)をサポートするところです。1年生の皆さんは「この前入学して、早くも就職?」がもしもかもしれませんが、就活の時期はすぐそこですよ。

クルマは現代社会にとって欠かせないもの、そしてクルマは整備をするから快適に乗ることができます。だから整備士は大切な存在、とても安定感抜群の職種なのです。整備士を目指したことを誇りに思っていて、トヨタ東自大で学んでくださいね。

とはいえ新入生は授業に慣れてきたくらいのタイミング、まずは遅刻欠席をしないように時間と健康の管理をしましょう。「もう遅刻欠席しちゃった~」という人は、再発防止をして元気に、そして笑顔で当校しましょう。

。。。お世話になった先生方。。。



教育部 小白 直樹 先生

教員として母校に着任してから38年余りの月日が過ぎ、昨年末無事に職務を終えることができました。

学生指導、各種学校行事、教育カリキュラム作成等いろいろな業務に携わり、充実した教員生活を送ることができました。ご指導・ご協力頂いた学校内外の関係者の皆様には心から感謝しております。

学生の皆さんにはこれからの学園生活を通じて、周りを見渡し、自分の役割を考え、自ら行動できる自立した人間になり、社会の中で自分の存在感を示せるようになって下さい。そして、なりたい自分を思い描きながら少しずつ自分の夢を実現できるように頑張ってください。

私は登山や釣り等アウトドア関係の趣味を楽しんでいますが、熱中できる趣味を持つことも心豊かな人生を送る秘訣だと思っています。

皆さんが仕事もプライベートも充実させて、自分らしい素敵な人生を送れるように、私も陰ながら応援しています。



教育部 森 修一 先生

皆様、30年以上にわたり、ありがとうございました。当時は専門科（自動車整備科）19期生の入学に合わせて、入校いたしました。入校2年目に自動車研究部を立ち上げ、数多くのイベントに挑戦しました。残念ながら、すべてのマシンを保存することはできませんでしたが、記憶は製作課程を含めて、卒業した部員の思い出として残っていることと思います。私は、それらのすべてを知っていることを誇りに思います。

授業では、私の失敗や思い出を聴いてくれたたくさんの卒業生の方々、水素やエンジン、ターボの話となると、授業が伸びてしまい、申し訳ありませんでした。後半の10年間は、スマートモビリティ科の立ち上げで、沢山の皆さんに助けていただきました。

振り返ると本当に幸せな32年間でした。本当にありがとうございました。

皆さんの益々のご活躍をお祈りいたします。



教育部 小笠原 忠重 先生

1982年の4月に当校へ入学し、本当に沢山の出会いがありました。その大半は教育現場での学生との時間ですが、初めての10年位はただがむしゃらにやっていた気がします。そんな学生との付き合いの中でいつも心に留めていたのは、卒業してから「あの先生に教わって良かった」と思ってもらえるような人(先生)で在りたいということでした。それはきっと、自分自身が当校の卒業生であり、当時の先生方から有形無形の多くの事を教えて頂いたからだと思っています。

末筆になりますが、今こうしてこのご挨拶文を書かせて頂けるのも、出会った全ての皆様のお陰と感謝しております。本当にありがとうございました。



教育部 中原 正恒 先生

2016年9月に当校に赴任し、あっという間の4年7ヶ月でした。若者の中に年寄り一人入り、体力的にも果たして務まるかどうか心配していましたが、周りの先生方に助けられ、何とか任務を果たすことができ皆様に深く感謝致します。学生たちには解りやすいBP、簡単だぞBPにもっと興味を持って頂けるように試行錯誤しましたが、ボデークラフト研究科ができたことで、目標を達成することが出来たのも皆様のお陰です。充実した4年7ヶ月の時間、本当にありがとうございました。



教育部 安藤 祥二 先生

当校に入校してから昭和、平成、令和と時代が移り行く中、退職をすることになりました。在職中に、多くの学生さん、職員の方々と共に楽しい日々を過ごせたことに感謝申し上げます。これからは、釣り師、猟師として頑張ってまいります。では、何処かの川辺か、長野県の山中で見かけたら気軽に声をかけて下さい。

地方所長

- 佐藤 昭 所長 (仙台)
- 佐藤 勝則 所長 (群馬)
- 赤羽 仁 所長 (栃木)
- 山下 勝之 所長 (埼玉)
- 栗原 正信 所長 (福島)



教育部 矢部 寛明 先生

学校という、特別な環境で過ごすことが出来、沢山の刺激をいただいた2年3ヶ月でした。この貴重な経験ができたのも学生達のおかげで、一緒に過ごした時間は、私に

とって一生の宝物です。帰任後は、神奈川トヨタ自動車株式会社でエンジニア育成の仕事を行う予定です。学校からの教育のバトンをしっかり受け継ぎ、自動車業界を支える立派な人材を輩出できるよう尽力していきます。今後も何かと学校に顔を出させていただく機会もあるかと思いますが、是非よろしく願い致します。2年3ヶ月間、本当にありがとうございました。



教育部 宮治 正史 先生

2年3ヶ月間、大変お世話になりました。日々、刺激的な毎日で本当にあっという間に任期を終えることとなったように感じます。この2年3ヶ月間で経験したこと、学んだこと、得たことを

私自身の今後に役立てていければと思っております。職員の方々には様々な面でご助言、ご助力いただきありがとうございました。そして、なにより感謝を伝えたいのは私自身を大きく成長させてくれた学生のみなさんです。みなさんの成長するスピードの速さには驚かされるばかりでしたが、私もみなさんに負けぬよう努力してまいります。短い期間でしたが本当にありがとうございました。



新職員紹介



教育部 綿貫 寛伸 先生

今年1月に神奈川トヨタ自動車(株)より参りました。現場で培ってきた経験を授業やホームルームの中で学生達に伝え、知識、技術だけでなく就職後の不安についても、サポートしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



教育部 小畑 貴裕 先生

1月よりお世話になっております。横浜トヨペット(株)から参りました。私が経験してきた事を取り入れた授業を心掛け、余談も学生達の為になるような話を伝えていきます。どこに就職しても恥じない指導をしていきたいと思っております。宜しくお願い致します。



教育部 高野 理加 先生

1月から教育支援課で業務をさせていただき、4月より1年生の担任に就きました。男女関わらず、相談事など気軽に声をかけてください。皆さんが立派な姿で卒業できるようにサポートしていきたいと思っております。よろしくお願い致します。



総務部 福富 英樹 さん

2月より総務課スタッフとしてお世話になっております。学生のみなさんが快適で安全に生活できるよう、校内、寮内の設備管理を行ってまいります。責任感を持ち迅速な対応を心がけ、精一杯務めて参りますのでよろしくお願い致します。

地方所長

- 木村 修悦 所長 (仙台)
- 金子 勝 所長 (栃木)
- 並木 靖昭 所長 (群馬)

よろしくおねがいいたします

多大なご寄付をいただきました

- 神奈川トヨタ自動車株式会社 様
- 神奈川ダイハツ販売株式会社 様
- ダイハツ東京販売株式会社 様
- 埼玉ダイハツ販売株式会社 様
- 松浪 良樹 様
- 上田 博之 様
- 藤川 龍彦 様
- 若林 良弘 様

学生フォーミュラご支援ありがとうございました



神奈川トヨタ自動車株式会社 様



ご寄贈・ご寄付いただきましたものは、大切に、そして、有意義に使用させていただきます。誠にありがとうございました。

(本掲載は2020年10月~2021年3月の期間にお申し込みをいただいたものとなります)